

おしゃせ

## ひきこもり講演会の開催

「ひきこもりの理解と支援  
～家族・関係機関・地域の協働でできること～」

### 講 師

久留米大学・大学院 教授 門田 光司 先生

専門は児童福祉論等、社会福祉学博士。日本学校SW学会代表理事、福岡県SSW協会会長等。前職は福岡県立大学人間社会学部教授兼付属研究所不登校・ひきこもりサポートセンター長。

著書は『SSWの仕事』中央法規(共著)、『SSWの実践方法』青弓社(共著)等。

### 日時・会場

H29年3月9日(木) 14時～16時 袋井市総合センター

H29年3月10日(金) 10時～12時 サンウェルぬまづ

### 申込・問合せ

2月16日(木)までに、県精神保健福祉センターへ (054-286-9245)

センセイの  
コラム



こんにちは。静岡県ひきこもり支援センタースーパーバイザーの草野と申します。

みなさんは、人生の意味について考えたことがありますか？ 特にそんなことを考えなくても、子どものときは学校に行って勉強をして、大人になったら就職して仕事をして、親になったら子どもの面倒をみて、毎日やらないといけないことを一生懸命こなしていたら、あっという間に日々が過ぎていってしまうかもしれません。それはとても幸福なことです。

しかし、もしもみんなと同じように学校に行くとか仕事をするといったレールから外れてしまったら、「何のために学校に行くのか？」、「何のために働くのか？」、「何のために生きるのか？」といった問い合わせ合わざるを得なくなってしまいます。これはとてもしんどいことです。このような疑問や生き辛さを抱えている相談者と出会ったとき、私たち支援者に何ができるのでしょうか。このコラムでは、フランクルのロゴセラピーという考え方について紹介していきます。

28年度の活動内容	
支援者研修会	7月8日、29日
ひきこもり対策連絡協議会	9月1日
情報交換会	12月20日
家族交流会（全県版）	2月17日
ひきこもり講演会	3月9、10日（上欄参照）

草野 智洋：静岡福祉大学社会福祉学部准教授

静岡県

## ひきこもり支援センターだより



「静岡県ひきこもり支援センターだより」が発行されました

ひきこもり支援センターだよりの第1号が出来上がりましたので、皆様にお届けいたします。センターが発足して3年半になりますが、このようなおたよりを発行することができてとてもうれしいです。記事を書いたセンターの皆さんには支援に対し熱い情熱を抱きながら普段は電話相談や面接相談に従事していますが、文才も秘めていたようで簡潔に各地区のセンターや居場所の紹介をしてくれています。

他にどんな記事が載っているかというと、私たちのスーパーバイザーである草野先生は代表的精神療法のひとつであるロゴセラピーの専門家ですが、そのロゴセラピーについて連載をしてくれそうで、そのイントロ的な記事が載っています。また記事の中にはイラストが可愛く差し込まれているものなどもあり、何となく癒された感じになります。

このおたよりがこれからも定期的に発行でき、内容的には充実しているけれど気楽に読めて、益々楽しいものになっていってくださいね。まずは皆さん、第1号を読んでみてください。

静岡県精神保健福祉センター所長 内田 勝久

### 静岡県ひきこもり支援センターについて

静岡県精神保健福祉センター内に専用電話があり「支援コーディネーター」がご相談をお受けしています。更に、東部・中部・西部健康福祉センターにも支援コーディネーターがあり、職員と連携して相談や家族教室などを行っています。また、平成28年9月に当事者のための居場所を県内4箇所に設置しました。利用の際は当事者やご家族の思いを確認し、居場所の見学と体験利用を行います（詳しくは次のページをご覧ください♪）。

その他、支援者向けの研修会や関係機関との連携を目的とした連絡会、情報発信なども行っています。



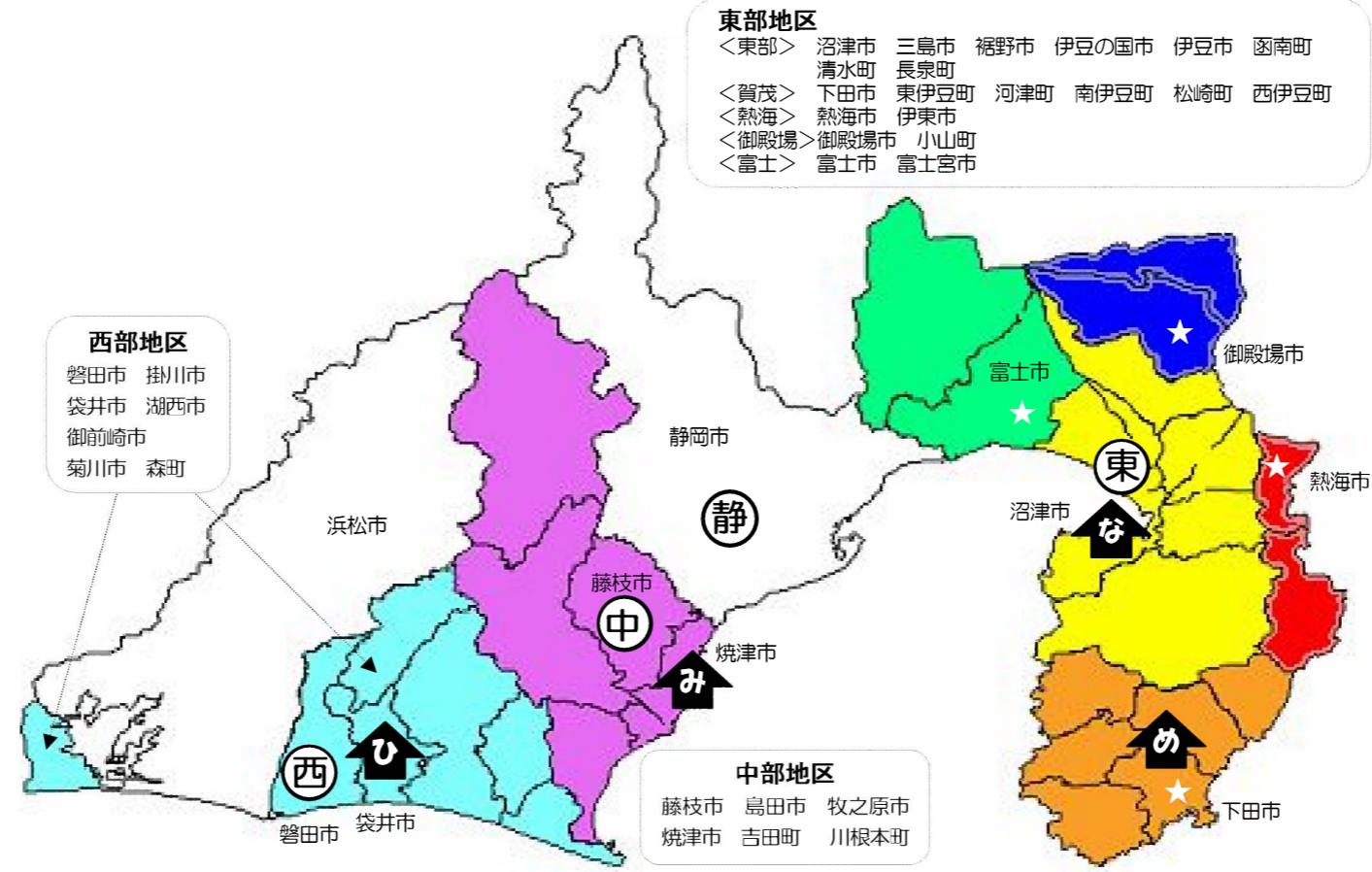
静岡県ひきこもり支援センター (054) 286-9219 〒422-8031 静岡市駿河区有明町2-20

## 静 静岡県精神保健福祉センター

ひきこもり支援センターの専用電話が設置されています。電話相談は、先ずここにつながるようになっていますので、ご相談やお問合せはお気軽にどうぞ！ひきこもり支援コーディネーター（2名）が対応します。来所相談をご希望の場合は、東部・中部・西部のコーディネーターと連携し、お近くの健康福祉センターでの相談ができるよう、調整をおこなっています。

鈴木： 主に福祉関係の仕事に従事してきた男です。得意技は親父ギャグです。

櫻井： 福祉関係で生活支援・就労支援をしてきました。楽しみは休憩時の珈琲タイムです。



# 静岡県の ひきこもり相談窓口 &居場所

地図の表示や枠内の説明について

- 静 ……静岡県精神保健福祉センター
- 東 中 西 ★…ひきこもり相談窓口  
(健康福祉センター)
- ↑ ……居場所
- NEW!**  
9月～  
…ひきこもり支援コーディネーターよりひとこと

## 西 西部健康福祉センター

個別相談ではご家族、ご本人からお話をうかがい、状況に応じたかかわり方や今後の支援と一緒に考えていきます。家族教室では、ひきこもりのことで悩むご家族が集い、解決に向けて学びます。

倉野：保健・福祉・就労支援の仕事をしてきたおばちゃんです。声をかけてくださいね。

## 中 中部健康福祉センター

ご家族（特に母親）からの相談が多く、ご家族の悩みや困りごとに焦点を当てた支援をしています。ご家族が無理なくできることは何か一緒に考え、家庭内に新しい風が流れていくような取組みを考えています。

案浦：断捨離好きです。お雛様も、自分の卒業アルバムも捨て、次は何を捨てようかな？

## 東 東部健康福祉センター

2名のひきこもり支援コーディネーターが、東部地区全域からの相談に応じています！健康福祉センター5か所（東部、賀茂、熱海、御殿場、富士）で個別相談を実施していますので、ぜひご相談ください！

### 各健康福祉センター個別相談日のご案内（予定）

- |       |           |
|-------|-----------|
| <東部>  | 随時        |
| <賀茂>  | 毎月 第2水曜日  |
| <熱海>  | 偶数月 第1火曜日 |
| <御殿場> | 奇数月 火曜日   |
| <富士>  | 奇数月 木曜日   |

東部では、”ひきこもり家族教室”を毎月1回（第4火曜日 13時半から）開催しており、家族の方が一緒に学び、交流する場になっています。賀茂、富士でも、年に数回家族教室を開催しています。

岡本：長年相談員をしてきました。

家には傾聴犬ゴンがいます。

佐藤：福祉施設や医療機関で作業指導をしていました。歩く旅を続けています。



名称 **ひとむれ**

開設時間 每週月曜 13:00～17:00



名称 **みなと**

開設時間 每週火曜 13:00～17:00



名称 **なごみ**

開設時間 第1～4金曜 10:30～15:00



名称 **めばえ**

開設時間 每週金曜 13:00～17:00

広大な地で酪農を営むデンマーク牧場の山々を見渡しながら、目の前には羊が放牧されている開けた景観で、リラックスできるゆったりとした空間を提供します。室内活動のほかにも牧場散策・園芸作業・酪農作業体験など豊かな自然環境を活かした活動にも取り組めます。

焼津市総合福祉会館ウェルシップやいづ内の娯楽室を中心に関催しています。落ち着いた自由な空間と時間を過ごせること、メンバーがありのままでいられることを大切にしています。居場所でやりたいものの持込などありましたらご相談ください。

穏やかに安心して過ごせる雰囲気の中で、自分の好きなことを通して利用者同士の交流などをしています。スタッフ（臨床心理士や看護師）が寄り添いながら、次の一步のお手伝いをします。東部健康福祉センターから徒歩1分の場所にあり、個別面談後の見学や体験にも便利です。

居場所の名称は、利用者みんなで考えて決めました。ここでは、ゲームをしたり、雑談をしたり、散歩をしたりとゆる～い感じの、ほんわかした空気が流れています。時にはコーディネーターや職員も参加し、人生ゲームで盛り上がります。人生はこれからだ (\*^o^\*)